

学校教育目標：よく学び 生きる力にあふれる子の育成

平成31年 4月 8日発行
824号



やなぎっ子

さいたま市立片柳小学校

TEL 048-683-3174

FAX 048-683-8971

<http://katayanagi-e.saitama-city.ed.jp/>

146年目の春 ～平成から令和へ～

校長 萩原 哲哉

学校の正門横で咲きほこるソメイヨシノの隣に、青々とした柳の葉が、寄り添って風になびいています。片柳小学校が、146年目の春を迎えました。

このたび、歴史と伝統あるこの片柳小学校に着任いたしました、萩原哲哉（はぎわら てつや）と申します。この片柳小学校に御縁をいただきましたことは、誠に光栄であり、身の引き締まる思いです。全力を尽くして、よりよい学校づくりに精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成31年度は、児童数535名、教職員数47名でスタートいたします。学校教育目標、「よく学び 生きる力にあふれる子の育成」の実現に向け、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

この「育成」という言葉は、「育む（はぐくむ）」ということ。「は」は鳥の羽、「くくむ」は「くるむ・つつむ」の意味ですので、続けると「羽でくるむ」という意味になります。親鳥が自分の羽でひなをくるみ、大事に守り育てる様子です。くるまれたひな鳥は、そこで得られる「安心・安全」を支えに、日々様々なことを経験の中から学び、その羽に力を蓄え続け、やがて「は(羽)ばたく（「はたく」＝空気をはたく動作）」ようになり、卒業という「巣立ち」を迎えます。

小学校はそんな場所です。安心・安全を前提に、さまざまな経験や学びを重ねていく場所が学校であり、それを丸ごと包み込むのが御家庭・地域であると考えています。

今年度の初日、4月1日は、新元号発表の日。職員室で職員全員で、発表の瞬間を迎えました。新しい年度は平成の締めくくり、そして新しい「令和」のはじまりです。御家庭や地域の皆様方のお力添えをいただきながら、146年目の教育活動をスタートいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

